

# Connecting with 東浦 ～若者が町を繋ぐ～

メンバー 野村 美森、新堀 亮、浪崎 巧己、内田 陽菜、岡松 響、村瀬 悠大、川口 真緒  
7人（大学生2人、高校生3人、中学生2人）

## <第1回>



グループ名 半分、白い

### <町が提示した課題>

- 若者の防災意識向上
- 自然環境学習の森における保全活動の充実
- 若者に対する選挙啓発
- 若者会議への積極的な参加

### <その他>

- グループで見つけた課題

取組課題 自分たちのできることから  
(グループで見つけた課題)

## <第2回>

### 現状

役場の情報発信



役場が管理している情報

苦情まとめ、観光、スポット発信、うららバス

### 困っていること

- 若者が東浦についての情報を知らない。
- 若者が地域に関わるきっかけ、場が少ない。
- 行政による情報発信が弱い。
- 若者向けの情報発信のツールがない。

### どのようにしたい? (目標)

- 東浦町と若者の関わりを増やす



目標達成のために注目する目的

- 東浦と若者のつながりを強化
- 東浦の若者のコミュニティづくり
- 若者による若者のための情報発信
- 若者の活性化

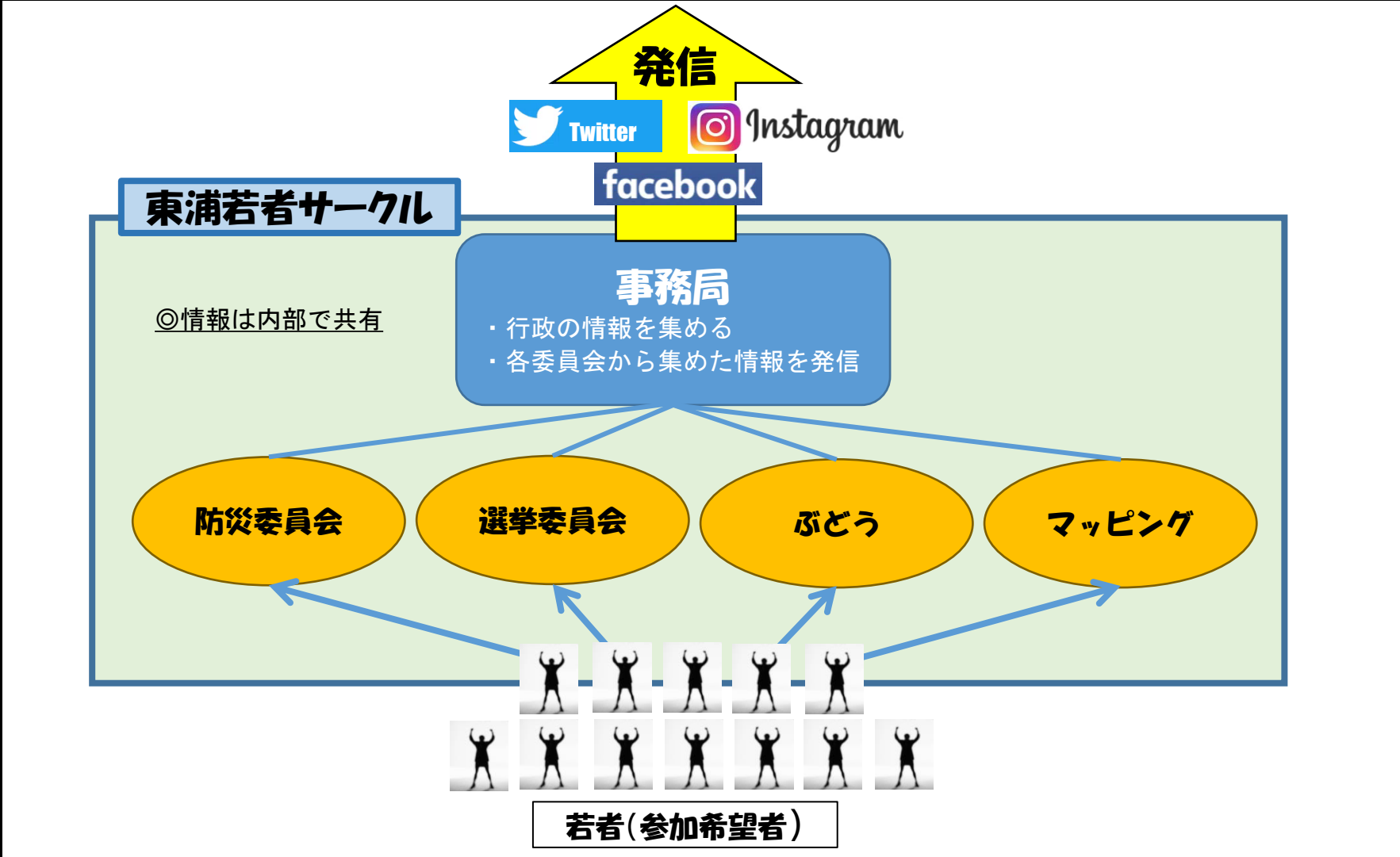


アイデア出し

- タグ付けをまとめる  
いろいろな人が関われる  
※タグ（ハッシュタグ）とは、SNSにおいて、特定のテーマについての投稿を検索して一覧表示するための機能。  
「#〇〇」と表記される。
- Twitter、LINEアカウントを作る  
防災、イベント、名産品、マップ、日常の情報を発信（トレンド1位を目指す！）  
↑  
どうやって情報を集めるか  
イベントを友達から聞いて広める  
タウンウォーキング

<第3回～第4回>

事業内容



実施に必要なもの、お金がかかるもの



- アカウント (Twitter、Facebook、instagram)
- 活動団体 (人)

利点

- SNSの利用で若者に情報が伝わりやすくなる。
- 幅広い年齢の若者同士の交流ができる。
- 地域に関わるキッカケや、学校生活ではない経験ができる。

欠点 (問題点)

克服アイデア

<ul style="list-style-type: none"><li>○ 人が集まるかどうか</li></ul>		<ul style="list-style-type: none"><li>○ SNSでの呼びかけ</li><li>○ 学校への呼びかけ</li><li>○ 個人での呼びかけ</li></ul>
<ul style="list-style-type: none"><li>○ 資金面 (当面は心配ない)</li></ul>		<ul style="list-style-type: none"><li>○ 観光協会とのつながり</li><li>○ 補助金の活用</li></ul>

行政がやること

自分たちにできること

<ul style="list-style-type: none"><li>○ サークルへの情報提供</li><li>○ 事業提案</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>○ サークル運営</li></ul>
---	--